

完全保存版！美しい照明実例50、名作照明100。

TIP OF THE TONGUE

MICHAEL
ANASTASSIADES



ARRANGEMENTS

MICHAEL
ANASTASSIADES



BRUTUS
Casa

MAGAZINE HOUSE MOOK extra issue
カーサ ブルータス特別編集



IC LIGHTS

MICHAEL
ANASTASSIADES

美しい照明術

LIGHT & LIFE



FLIGHT

MICHAEL
ANASTASSIADES

CHAPTER_02

TREND

トレンド

近ごろ、機能性を備えたノープルで繊細な照明が気になります。
そんな、今の気分にフィットする照明を7つのキーワードでご紹介。
時代の空気を捉えたアプローズで照明界をリードするデザイナーや
世界の目利きが注目している作り手にも迫ります。

photo_Misaki Ogawa

今回のトレンドを牽引するデザイナー、イタル・アナスタシアキスによる照明。これはフロアの照明（アレンジメント）の名の通り、照明の11個の照明を別々のようにアレンジして使う。

5. COPYCAT

Michael Anastassiades
コピーキャット/
マイケル・アナスタシアデス

オハールの吹まガラスとゴールドの球体が親子のように寄り添う。オアシス系フロアランプ。小さい球の内部にLED光源をガラスの隙間に照射させることで、柔らかな均一な灯りを実現した。調光機能付き。ガラス球部分は300mm 94,000円 (F165/日本フロス)。

4. TIP OF THE TONGUE

Michael Anastassiades
チップ・オブ・ザ・タング/
マイケル・アナスタシアデス

真鍮の造像も、コロントこぼれ落ちるようなガラス球のハンズメイド。アールデコに通じるモダンな造形や上品な素材使いなど、現在の流行をいち早く取り入れていた2013年の作。H300mm 170,000円 (Michael Anastassiades / シボキ青山 303-3472-8017)。

3. FLIGHT

Michael Anastassiades
フライト/
マイケル・アナスタシアデス

スウェーデンのインテリアブランド (スウェンスクリップス)、フロア照明を得意とする。同僚であるフレームは特殊樹脂を吹き付けて樹脂のシェードをつくる。フロス社特許の技術「コウーン」をアナスタシアデスが再解釈。価格未定 (F165/日本フロス)。

2. IC LIGHTS T1 HIGH

Michael Anastassiades
ICライツ T1ハイ/
マイケル・アナスタシアデス

ミニマムでアード風の流線形がアナスタシアデスの魅力。乳白色のガラスは手吹きガラス。真鍮の細い棒の上身が動くようデザイン。サイズは、コンパクトデスクランプに制像をかけたもの、H330mm 92,000円 (F165/日本フロス)。

1. CAPTAIN FLINT

Michael Anastassiades
キャプテン・フリント/
マイケル・アナスタシアデス

世界の偉人も目される照明デザイナーの偉業を一気に紹介。真鍮のシェードは船一と似た。真鍮の棒を照らす部材はもともと照明に用いた。名前の由来はオアシスを導いた小説「オアシス」の主人公。H330mm 220,000円 (F165/日本フロス) 303-3582-1468)。

MICHAEL ANASTASSIADES

時代をリードするのはこの人。
ミニマムな造形美で空間が変わる!

9. ARRANGEMENTS

Michael Anastassiades

マイケル・アナスタシアデス
「オアシス」を再解釈したというペンダントライト。H170mm 81,200円 (F165/日本フロス) 303-3472-8017)。
「Deep Down」(25 x 2 x 4) 170,000円、Round Small 95,000円、Round Large 110,000円 (F165/日本フロス)。

8. ARRANGEMENTS

Michael Anastassiades

アレンジメント
2018年ミラノサロネで話題を掴んだ。光の彫刻のようなミニマルな造形。円筒形、円錐形、円盤形など様々な形状のLEDユニットを自由に組み合わせる。Round Small 95,000円、Round Large 110,000円 (F165/日本フロス) 303-3472-8017)。

7. SOMEWHERE IN THE MIDDLE

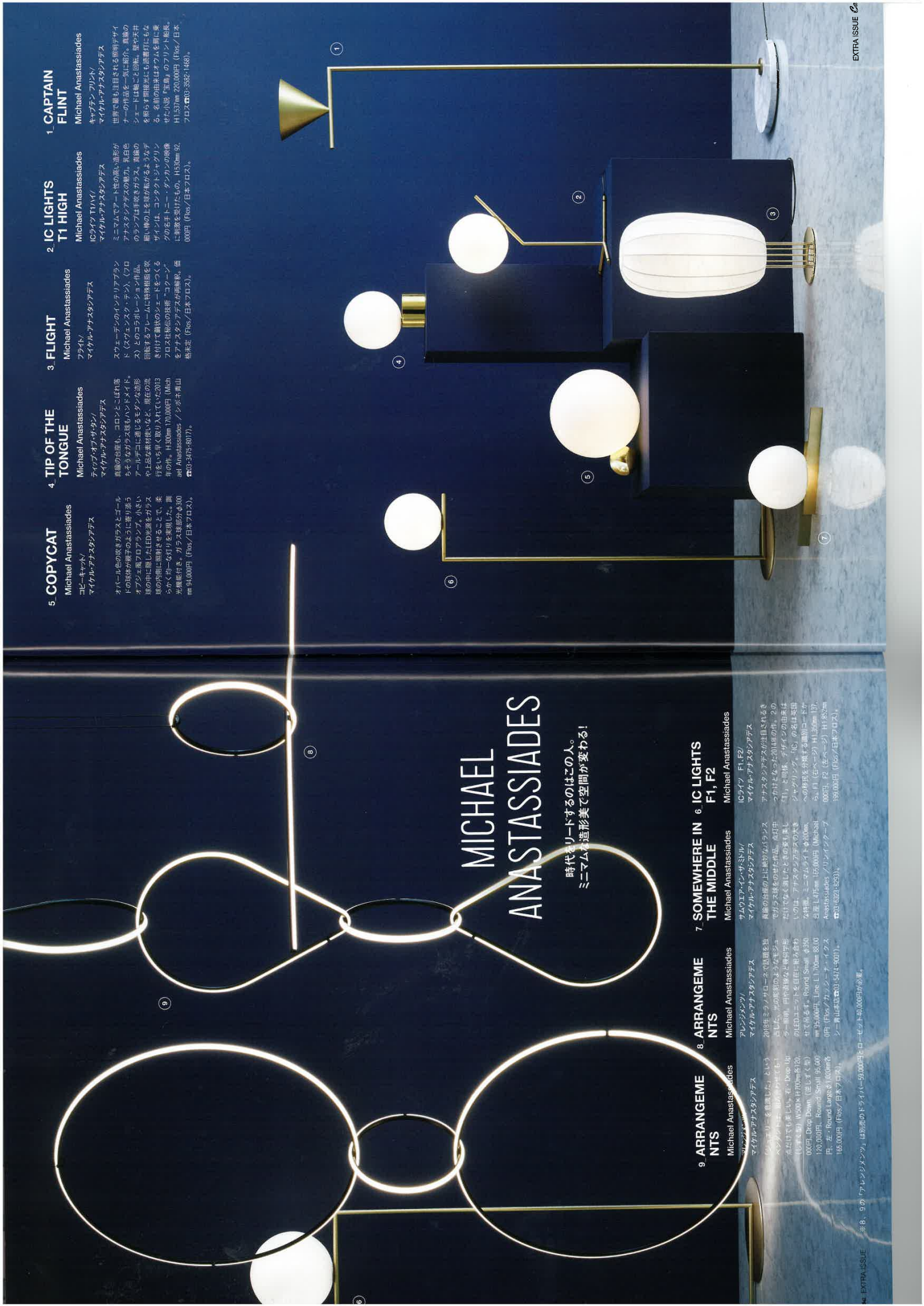
Michael Anastassiades

サムエアー・イン・ザ・ミッドル
真鍮の造像の上に絶妙なバランスでガラス球をのせた作品。真鍮の棒で支えられた球の重みで、球は自然に傾く。アナスタシアデスの大きな特徴。ミニマムサイズ 400mm、H175mm 155,000円 (Michael Anastassiades / シボキ青山 303-3472-8017)。

6. IC LIGHTS F1, F2

Michael Anastassiades

ICライツ F1 F2/
アナスタシアデスが注目されるきっかけとなった2014年の作。2の「F1」と同様、ガラスの球は「キャクワリ」(IC)の名は真鍮への彫刻を彷彿とさせる。F1 155,000円、F2 (ガラス) 111,850円 199,000円 (F165/日本フロス)。





String Light Cone Head

ストリングライト・コーンヘッド

天井や壁にケーブルを自由に張り巡らすことができる〈フロス〉から発表した照明。ケーブルは12mと22mがある。球型のヘッドもあり。



マイケル・アナスタシアデス。ギリシャ出身。年少期をアフリカで過ごし、オックスフォード大学で工学を学んだ後、RCAへ。1994年スタンフォードオフィスには〈モバイル・シャンデリア〉3つ（〈モバイル・ミラー・タイプ3〉）が。

MICHAEL ANASTASSIADES

ミニマルアートのような存在感の照明。

photo_Haruko Tomioka (portrait) text_Megumi Yamashita



《モバイル・シャンデリア9》と《ハーマンミラー》製造の《スポットツール》。

Where to Buy

Michael Anastassiades 122 Lower Marsh, London SE1 7AE
☎(44)20・7928・7527。ショールームはアポイント制。http://michaelanastassiades.com

Extra T

エクストラT

〈フロス〉より2015年に発表。ガラスの球がプレートに寄りかかったようなデザインで間接照明にもなる。ブロンズ、シルバーなど3タイプ。



Tube Chandelier

チューブ・シャンデリア

自邸にある吹き抜け空間のためにデザインされたシンプルなシャンデリア。全長1m。写真のプラスほか、ブラックもあり。LEDチューブ使用。

ロンドンにあるマイケル・アナスタシアデスのショールーム兼自邸。1階は肉屋だったという4階建ての物件を、外壁だけ残してほぼ建て直したものだという。その美しい空間の要になっっているのが、ミラノサローネなどでも話題を集めてきた照明だ。モバイルのようなもの、ケーブルが壁から天井に走るものなど、いずれも照明というより、ミニマルアートのような存在がある。

工芸的に創作してきた作品はスタジオ・ムンバイら建築家のコミッションや博物館の永久コレクション入りで知られるところとなり、2014年には〈フロス〉から初めて商業的に生産されることに。家具のデザインも手がけるなど、作品の幅も拡大中だ。

「デザイナー、アーティストなどの枠にくくられず、自分のアイデアをできるだけビュアに伝えたい。その手段の一つが、照明ということなのです」

例えば、ケーブルを張り巡らせる〈フロス〉の《ストリングライト》は、電車から見える架線にインスパイアされた作品とか。そのケーブルを手繰っていけば本人に行き着きそうな、パーソナルな作風が身上的な作家である。